

傍聴者の声

佐野市内の5つの小学校の児童が12月定例会の一般質問を傍聴しました。
寄せられた感想の一部をご紹介します。



市議会議員のみなさんありがとうございます

市議会の議場って、こんな場所なんだ。緊張した空気が流れているな。傍聴席に座り、市議会を傍聴しているときに、「一番最初にこう感じました。議員のみなさんは、本当に真剣な表情で話し合つていて、見ている私も緊張してしまいました。私は市議会を傍聴し、議員さんの發



天明小学校 6年
とみた ひめか
富田 妃華さん

市議会を傍聴して考えたこと

私は、「話を聞く側取扱い」と「話す側取扱い」の違いは、説得力があるなどと思いました。

「へだから」「へだが」「へなど、根拠が示されていて、私もそのように発言ができるようになりたいと思いました。

また、市議会の役割や市議会のしくみ（本会議と委員会があることなど）を教えていただき、市議会について詳しく述べることができました。

今回、市議会を傍聴できたことは、とてもよい経験になりました。佐野市をよりよくするために仕事をしていくきっかけとしている議員さんに感謝して生きていくことを誓っています。



植野小学校 6年
とだ こころ
戸田 小彌さん

私は、今日の市議会傍聴を通して、議員のみなさんや市役所の方々が、佐野市がもっとよりよく、市民が安心して

市議会を傍聴して考えたこと

安全で楽しく暮らせるようにいろいろな意見を出し合つて工夫していることが分かりました。そして、自分の意見をもつことの大切さも分かりました。私にとつてとても貴重な体験ができたと思います。

今回は、「市民広場駐車場と地下駐車場及び周辺駐車場施設の有効利用について」という議題を傍聴させていただきました。駐車場の利用台数やデータ管理、事故件数、苦情、トラブルについて、細かなところまで意見を出し合つていきました。私は、今までこのようないい意見を出し合つていることを知らなかつたので、議員のみなさんや市役所の方々の努力にとても感動しました。佐野市民の一人でも多くの人々の幸せのため、一生懸命に考え発表する姿は、私のあこがれになりました。私にできることは何だろう。市民のために頑張つてくださるみなさんの姿から、友達に対し思いやりの気持ちを忘れず、自分の意見をしつかりもつて伝えられる人になりたいと思いました。そんな私を目指して、これからも頑張つていきたいです。



犬伏小学校 6年
しまだ ひかり
島田 光さん

市議会を見学して考えたこと

市議会を見学して学んだこと

安全で楽しく暮らせるようにいろいろな意見を出し合つて工夫していることが分かりました。そして、自分の意見をもつことの大切さも分かりました。私にとつてとても貴重な体験ができたと思います。



出流原小学校 6年
おばな こう
屋花 鴻さん

を決めたり正しく使われているか確認したりすること、県や国に意見を出すことなどがあると説明していただきました。また、市民の生活や市の發展をいつも一番に考えて、真剣に話し合つてくださっている姿を見ることができました。議員さんたちは、これからもずっと佐野市のために色々話し合つてくださるのだと思いました。そして、改めて議会の大切さを学ぶことができてよかったです。

機会があれば、市議会の大切さをもつと学ぶために、また市議会の見学に行きたいと思います。

山形小学校 6年
うえはら みき
上原 美希